

令和4年 第2回(3月)志免町議会定例会一般質問通告書

通 告 順

番号	質問者	質問時間	件 名	要 旨	具 体 的 質 問 内 容	質問の相手
1	大熊 則雄	30分	1. 公園の景観について。	(1) 東公園グランド等の植木管理について。	ツツジ等の管理方法について伺う。 ①東公園に植えられたツツジの花は、昨年春に初めて満開になったと思うが、年によっては咲かないときもある。 ②ツツジの剪定等の管理方法は。 ③管理の仕方によって花の咲き方に違いがあるのか。 ④毎年、花が咲くように管理をしてもらいたい。	町 長
			2. 地域での見守り活動について。	(1) 一人暮らし高齢者の見守り、支援について。	①どのような体制で見守り活動を行っているか。 ②以前は郵便局による見守りを行っていたと思うが、現在の取組みは。 ③一人暮らし高齢者が地域で安心して生活していくため、町・地域・町民の取り組みの現状は。	町 長
2	小森 弘美	30分	1. ヤングケアラー支援について。	(1) 志免町におけるヤングケアラーの実態把握は。 (2) ヤングケアラー支援策の推進を。	病気の家族の介護や、幼いきょうだいの世話を担う18歳未満の子ども「ヤングケアラー」への支援が今年度より大きく動き出した。国の動きに連動し、全国の自治体も相次いで実態調査に乗り出している。 そこで、志免町のヤングケアラー支援についてどのように取り組むか、以下の点を伺う。 ①志免町としてヤングケアラーの実態調査は行っているか。 志免町全体でヤングケアラーは何人いるか。 ②具体的にどのようにして調査を行ったか。 ③日頃のヤングケアラーである子どもの様子が分かる学校での取組みはあるか。 国が掲げるヤングケアラー支援は以下の、 i. 早期発見・把握 ii. 支援策の推進 iii. 社会的認知度の向上 の3本柱からなる。志免町として、具体的な取組みかを伺う。 ①ヤングケアラーの早期発見・把握に向けては、まず町が行う実態調査がとても重要であると考えます。 また、福祉課・医療関係・学校関係の連携もとても重要である。関係機関との連携はできているか。 ②志免町として、ヤングケアラーに対して具体的な支援策はあるか。今後、どのように推進するか。 ③ヤングケアラー本人が「自分はヤングケアラーかもしれない」と気付かなければ、誰かに相談しようと思えないと考える。町として、ヤングケアラーであるとの自覚のない方への具体的な広報啓発はどのように行うか。	町 長
			2. 子ども・子育てを最優先する志免町に。	(1) 家庭の形態を問わず幸福な生活の保障を。	家族の在り方が多様化しており、離婚率の上昇で、ひとり親家庭が増加している。家庭の形態はどうあれ、家庭を形成している大人も子どもも幸せに暮らせることを保障できるまちづくりが大事である。 そこで、志免町のひとり親家庭の貧困を防ぐ取り組みとして養育費の確保の支援は必要と考える。そこで、以下何点か伺う。 ①志免町の離婚状況は。近年の状況はどうか。 ②子育て世代の離婚状況は。近年の状況はどうか。 ③養育費をもらわずに暮らしているひとり親の世帯数はどれくらいあるか。 ④養育費を確保するために公的な文書を作成する費用など経済的、又様々な理由で工面できない方への町の対応は。 ⑤養育費の不払いは子どもの貧困につながると考える。町としての対策は。	町 長

			1. 役場について。	(1) 役場駐車場の環境整備を問う。	①駐車場について問う。 i. 駐車可能台数は。近隣町は。 ii. 駐車場が少ないと声があるが対策は。 iii. おもいやり駐車場について iv. 自転車・バイク駐輪場について v. 駐車場内の事故等の危険性について。 ②本庁舎前の植樹・銅像・ベンチスペースについて問う。 i. 植樹、花の目的と効果、成果と課題は。年間の維持費は。 ii. 銅像の目的と効果、成果と課題は。年間の維持費は。 iii. ベンチスペースの目的と効果、成果と課題は。年間の維持費は。 ③役場の駐車場は町民が利用しやすい環境に整備するべきでは。	町長
3	藤瀬康司	20分	2. 創業支援について。	(1) スタートアップ・ベンチャー育成、支援について問う。	①志免町に本社移転した企業について問う。 i. 移転した企業数は。 ii. 本社を志免町に移転してもらうことのメリット、デメリットは。 ②志免町で会社を起業した企業について問う。 i. 起業した企業数は。 ii. 志免町で起業してもらうことのメリット、デメリットは。 ③町としての起業支援を問う。 i. 町の創業支援は。 ii. 創業支援のスタートアップカフェは。 iii. 創業支援のレンタルオフィスは。空き家店舗活用は。 iv. スタートアップ支援で、町が登録免許税の補助を行い、実質無料で会社設立ができるようにし、若者や女性・主婦などが起業しやすい、起業家が集まる町にしては。	町長
4	牛房良嗣	30分	1. 8,000人の子どもの「志(こころざし)」が叶えられる町へ。 学校は町のシンボル。炭鉱の町から教育の町へ。	(1) 改革の第一歩。 貧困、格差の一扫。 「育児は親から」を「親、国、町の協働で育てる」へ転換。 (2) 「英語力の向上」は学力向上につながる。 (3) 新年度へ向けた町長、教育長の決意を問う。	現況と町独自の事業について。 ①乳幼児、母への大幅な支援。 ②保育園、幼稚園を義務教育並みに無料へ(学用品、教材費の無料化)。 ③病児保育事業、難聴治療支援(発達障害療育支援)。 ④貧困家庭を対象に、小学1年生～4年生への「習いごと応援(スポーツ、文化)」月額5,000円(上限)。 現況と町内独自の事業について。 ①幼稚園、保育園への巡回英語支援(外国人講師、ALT) ②小学1年、2年生の英語活動の前倒し。 ③小学5年～中学3年生への「習いごと応援(学習)」月額10,000円(上限)。 ④英語検定受験料の支援(生徒、先生)。 ⑤成熟度別授業の推進、ALTの増員。 ①岸田首相の施政方針「新しい資本主義の実現」で言われた「格差と分配」について。令和4年度予算へどう反映したか。 ②「学力低迷の長いトンネルは抜けた」次の一手は。令和4年の目標と決意。	町教育長

5	稲永隆義	30分	1. 地球温暖化防止対策について。	(1) 地球温暖化防止に志免町としてしっかり取り組む必要がある。	<p>①町長の志免町としての地球温暖化防止に対する取組みについての所見を伺う。</p> <p>②志免町地球温暖化対策推進委員会について。</p> <p>i. 志免町地球温暖化対策推進委員会の活動実績とこれからの活動方針を伺う。</p> <p>③志免町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）について。</p> <p>i. パブリックコメントが終わり製本中とのこと、内容を簡潔に説明願う。</p> <p>ii. 事務事業編に対するものは町全体としての地球温暖化対策実行計画と考えるが、作成予定を伺う。</p> <p>④温室効果ガスの吸収作用の保全及び強化について。</p> <p>i. 志免町の森林の現状と森林保全について伺う。</p> <p>ii. 志免町の農地の現状と農業の保護について伺う。</p> <p>⑤ゼロカーボンシティ宣言をしている自治体が増えている。本町の方向性を伺う。</p>	町長
			2. 志免町公共施設個別施設計画＝令和2年(2020)年度－令和26(2044)年度について。	(1) 公共施設個別施設計画は息の長い課題で、エンドレスの可能性もある。次世代の為に常に見直し、改善を。	<p>①公民館の長寿命化改修のトップバッターとして南里3公民館の改修が無事終了した。</p> <p>確認：20年後は建て替えと考えるとよいのか。</p> <p>②25年間の計画だが、令和2年度から令和11年度までの10年間の実施計画しか示されていないのは何故か。</p> <p>③令和11年度までの10年間の費用は45.7億円(年平均4.6億円)が見込まれている。また、全施設建て替えた場合40年間で約564億、長寿命化改修では約277億となり40年間で287億円縮減されると説明されている。長寿命化改修は40年で277億円で年平均約7億円、令和11年度までの10年間の平均よりも多い。積算根拠に疑問を感じる。説明を伺う。</p> <p>④示されている実施計画の中間年(令和6.7年)くらいで計画の見直し及び拡充が必要と考えるが町長の所見を伺う。</p>	町長
			3. 役場の入り口の手指消毒スプレアの横に生け花を。	(1) 潤いも必要。	①昨年の年末から今年の年始にかけて、役場入り口の手指消毒のテーブルに生け花が飾ってあり、粋な図らいと感心した。継続すべしと考える。町長の所見を伺う。	町長
6	丸山卓嗣	30分	1. まちづくりとインフラ整備について。	<p>(1) 地下鉄の延伸について。</p> <p>(2) 都市高速の延伸について。</p> <p>(3) 福祉巡回バスのコミュニティーバス化について。</p> <p>(4) 緑道について。</p> <p>(5) 望山荘跡地について。</p>	<p>令和3年3月議会一般質問で夢を持ち実現に向けて動くべきと提案した。その後、福岡県において福岡市営地下鉄空港線福岡空港駅とJR福北ゆたか線長者原駅の接続に関する基礎調査費が予算化され、志免町を横断する調査ルートが想定される。</p> <p>①事前の協議等があったのか。また、現在の状況は。</p> <p>②この計画に関して町の考え方は。</p> <p>③この機を逃さず積極的にアプローチを。</p> <p>都市高速延伸についても同じく令和3年3月議会一般質問で取り上げた。町長の答弁を振り返りながら問う。</p> <p>①国も都市高速延伸を進めたい、町も近隣自治体と連携してアピールしていくとのことだが、その後の進展・行動は。</p> <p>②地下鉄の延伸と併せて積極的にアプローチを。</p> <p>令和3年4月から公共交通ネットワークの構築や整備に関する部署を経営企画課に一元化して検討が進められている。</p> <p>①これまでの経過と現在の状況は。</p> <p>②今後の方向性と考え方は。</p> <p>これまで「旧勝田線の復活!!」をテーマに緑道の有効活用や交通インフラ整備の重要性について提案してきた。</p> <p>①今後の方針と考え方は。</p> <p>望山荘の解体が完了し、跡地の活用について町民の関心や期待も高まっている。</p> <p>①跡地活用の計画は。</p> <p>②町のビジョンや考え方は。</p>	町長

			<p>2. ふるさと納税について。</p> <p>3. 教育について。</p>	<p>(1) 町の考え方と今後の目標について。</p> <p>(1) 学校教育（GIGAスクール）について。</p> <p>(2) 中学校の部活動について。</p> <p>(3) 社会教育（屋外施設、グラウンド）について。</p>	<p>収入（受入額）、支出（経費）、利益率（財源繰入額）など現状の検証と今後の取り組みについて。</p> <p>①志免町の収支、利益率は。</p> <p>②糟屋郡内市町の収支と利益率の状況は。なぜ新宮町が突出しているのか。</p> <p>③志免町が目指す目標、考え方は。</p> <p>④クラウドファンディング型ふるさと納税について。</p> <p>令和3年2月から町内小中学校6校全てでGIGAスクールが本格的に始動した。</p> <p>①タブレット端末を使用した学習状況について。</p> <p>②欠席者、不登校者への対応について。</p> <p>③開始から約1年が経過、その評価と課題は。</p> <p>令和元年9月議会一般質問で提案した部活動指導員制度と民間諸団体認定制度の導入について、その後の対応と現在の状況について。</p> <p>①外部指導者、部活動指導員の活用、導入状況は。</p> <p>②糟屋郡内、福岡県内の自治体の導入状況は。</p> <p>③部活動にない活動をしている生徒へのサポートについて。</p> <p>社会教育施設はコミュニティの基盤であり、施設への投資は公共サービスの充実に繋がる。令和2年9月議会一般質問で要望した各グラウンドの整備状況と今後の計画について。</p> <p>①トイレ、駐車場、観覧席等の状況は。</p> <p>②今後の施設整備計画について。</p>	町長
7	古庄信一郎	30分	<p>1. 事務引継ぎの怠慢で、施策の不継続による混乱の一例から見る近年の無責任職員像の現況について。</p> <p>2. 学童保育事業に於ける施策の混乱事例から見る町組織の問題点と課題について。</p> <p>3. 全庁的な機構・組織改革を断行すべき。</p>	<p>(1) 平成30年6月議会二宮議員提案の「公文書管理条例」策定と、古庄提案の「事務引継ぎマニュアル」の策定についてのその後。</p> <p>(2) 事務引継ぎの怠慢による重大な施策不継続と不履行の実態での損失。</p> <p>(1) 10年以上に於ける学童保育事業の混乱の元凶は、教育委員会の認識不足と、組織の矛盾から。</p> <p>(1) 組織の矛盾からくる自治運営のマンネリ化、弊害、職員の公僕意識の衰退、業務に対する責任感の希薄等々への対応の為に組織改革を断行すべき。</p>	<p>①「公文書管理条例」の策定の検討状況とその後は。</p> <p>②「事務引継ぎマニュアル」の策定の検討状況とその後は。</p> <p>①事務引継ぎの怠慢による重大な施策不履行の一事例の検証と課題について問う。</p> <p>①学童保育に関連する「教育委員会」及び「学校教育課」の国の指針を無視する一連の対応について。</p> <p>i. 社会教育法による「市町村の教育委員会の事務」の不履行について。</p> <p>ii. 「総合教育会議」の責務の認識と実態について。</p> <p>iii. 国の学童保育事業及び基準への理解と努力不足。</p> <p>②「子育て支援課」と「学校教育課」との連携と協調不足が今日迄、特に今回の混乱の原因。</p> <p>③その他懸念された事例。</p> <p>①近年に於ける町の組織改革の経過と趣旨は。</p> <p>②近隣町の実態は。</p> <p>③「子育て支援課」を教育委員会の組織下とし、町として一貫した子育て事業として取り組むべきであり、併せて業務範囲の広さと膨大な業務の福祉課他、時代に即した機構・組織改革を行い、併せて職員の意識改革に期すべき。</p>	町長 町長 町長
8	末藤省三	30分	<p>1. 原発問題について。</p>	<p>(1) 玄海原発の火災事故について。</p> <p>(2) 大地震や津波等の大規模災害時に万一事故が起こった際の町の対策について。</p> <p>(3) 放射能汚染に関する児童、生徒への情報の提供について。</p>	<p>①昨年の玄海原発の火災事故をどう受け止めているか。</p> <p>①防災体制の総点検が必要と思われるが。</p> <p>②防護服及びヨウ素の備蓄状況は。</p> <p>①放射線副読本の配布状況について。</p> <p>②原発汚染処理水に関するチラシの配布について。</p>	町長